

猪名川河川レンジャー協力員の募集

猪名川河川レンジャーの活動をお手伝いいただき、レンジャー協力員を募集します。
あなたのスキルを、できる範囲で、猪名川のために活かしてみませんか。

■ 河川レンジャー協力員の活動イメージ

- ・ 河川レンジャーとは違い、時間的な制約が少なく、ご自分のスキルを活かしてご活動いただけます。
- ・ 河川レンジャーがコーディネートする、子ども連の水あそびや猪名川観察会などの企画や運営にご参加いただけます。
- ・ 河川の環境や水辺の利用、水害など、猪名川についての情報収集なども、お願ひしたいと考えています。
- ・ 関心があれば、月に1回程度開催される河川レンジャーの会合に参加し、意見交換をお願いします。
※活動にかかる、保険、交通費については、事務局が支給します。
※もっと詳しくお知りになりたい方は、ウェブサイト <http://ranger.web.fc2.com/> をご覧ください。

■ 応募資格

- ・ 猪名川流域での水辺となる森林や川づくりへの関心が高く、河川レンジャー協力員の活動に関心の高い人
- ・ 河川レンジャー協力員の活動中に、宗教的活動、政治的活動、営利活動を行わないこと
- ・ 以下のいずれかに該当すること
 - ・ 猪名川流域関係市町の住民（年齢は問いません）
 - ・ 猪名川流域関係市町の大学に通う学生活動にかかる、保険、交通費については、事務局が支給します。

■ 募集人数

5名程度

■ 応募及び審査の方法

■ 応募方法

下記担当窓口まで電話をください。応募用紙をお送りいたします。

■ 審査方法

面接により審査します。

■ 担当窓口（猪名川河川レンジャー事務局）

パシフィックコンサルタンツ株式会社担当 久岡、川谷

住所 〒541-0052 大阪市中央区安土町二丁目3-13 大阪国際ビルディング

電話 06-4964-2431 Fax 06-4964-2432

メール inagawa_ranger@yahoo.co.jp



レンジャー協力員も猪名川の魚類の展示に訪れました

猪名川河川レンジャーに関するお問い合わせは、下記ウェブサイト・メールアドレスをご利用頂くか、猪名川河川事務所 管理課までご連絡下さい。

猪名川河川レンジャーのウェブサイト: <http://ranger.web.fc2.com/>

メールアドレス: inagawa_ranger@yahoo.co.jp

猪名川河川事務所 管理課 電話番号:072-751-1111(代表) 住所:池田市上池田2丁目2番39号

猪名川河川レンジャー 検索

人と川をつなぐ

猪名川河川レンジャー

NEWSLETTER

平成24年(2012年)2月10日号

第6回 猪名川流域意見交換会

上流・中流・下流の違いと関係を学び、
連携によるアクションを起こそう



■ 第6回 猪名川流域意見交換会

ワークショップ形式で意見交換

— 猪名川とその流域の歴史と文化についての知識を深め、
活動の様子や課題などの報告も

■ 猪名川河川レンジャー協力員募集

ご自分のスキルを活かした活動で、企画や運営にご参加を

第6回猪名川流域意見交換会

上流・中流・下流の違いと関係を学び、
連携によるアクションを起こそう

猪名川河川レンジャー主催の行事、第6回猪名川流域意見交換会を開催しました。今回の流域意見交換会では、猪名川の自然環境などの現状を事務局から説明した後、参加された団体のみなさんから、今、活動されている内容などの話題提供をいただきました。その後、どのような連携ができるか・そのための課題はなにか・河川レンジャーや河川事務所への期待はなにかについて、ワークショップ形式で意見交換しました。



開催日時 2023年12月10日(土曜日)13:30~17:00
 場所 猪名川河川事務所2F会議室
 参加者意見交換会参加者 20名
 幹事・司会 5名
 猪名川河川レンジャー 4名、レンジャー協力員 1名
 猪名川河川事務所 2名、事務局 3名

1. 猪名川の現状の説明

猪名川の現状について事務局から説明したあと、猪名川流域総合治水対策協議会が作成したビデオ「猪名川物語」を見て、猪名川とその流域の歴史と文化についての知識を深めました。

- ・ 淀川水系の特徴は、渓谷の上流に盆地が形成されていることであり、猪名川も同様である。
- ・ 典型的な都市河川である猪名川は、高水敷の60%程度がグラウンドとして利用されており、淀川水系の他の河川と比べてもその率が高い。
- ・ 猪名川における自然環境の課題は次のようなものがある。
 - 1) 水陸移行帯の減少、2) 河原環境の減少、3) 湿地環境の減少、4) 縦断連続性の分断、5) 河川流量の減少、6) 水質改善の鈍化、7) 外来生物の侵入

2. 話題提供

参加された団体のみなさんに、活動の様子や課題などを報告いただきました。

■流域ネット猪名川の活動と課題 (流域をつなぎ人をつなぎ生物も人も生き活きる川に) ~流域ネット猪名川

- ・ 大きくは流域一斉クリーン作戦(ゴミを拾いきれいにする、参加者に川に関心をもってもらう、実施を通して流域住民、行政、企業のネットワークを作るなど)とレキ河原再生地の外来種除去をしながら貴重種保全に取り組んでいる。
- ・ 課題としてアレチウリ除去で住民を巻き込んだ取り組みをどう広げていくか、河川事務所・県の考え方はどうか? 行政による特定外来種の影響・取扱方法の啓発、河川のゴミについて行政の考え方は? などがある。



■ナデシコプロジェクト (猪名川各地にカワラナデシコを咲かそう)

~猪名川ヒメボタルの会

- ・ ヒメボタルの活動は5月で概ね終わってしまうので、その他の期間は流域ネット猪名川と連携して、カワラナデシコやフジバカマの保全・再生を
- ・ 行うとともに、アレチウリの抜き取りを行っている。
- ・ 早期に外来種の除去をやれば楽にやれるので、多くの人に呼びかけたい。

■万葉の森・佐理丘再生プロジェクト ~猪名寺自治会

- ・ うっそうとして住民が近づかずゴミがすてられやすい佐理丘を明るく、憩える森にしようと地域団体・企業など地域協働でゴミ拾いなどを実施。
- ・ 活動拠点となる施設を確保したい。

■活動報告 ~兵庫間伐サポートサービス

- ・ 伐る(森林整備)、伝える(普及啓発)、活かす(間伐材利用)
- ・ で森林環境保全に寄与するため、人工林・里山で活動。日本の林業経営の多くが成り立たなくなっており、森林の手入れがなされないまま放置され、森林のもつ公益性、保水力が低下している。

■万葉の森・佐理丘再生プロジェクト ~猪名寺自治会

- ・ うっそうとして住民が近づかずゴミがすてられやすい佐理丘を明るく、憩える森にしようと地域団体・企業など地域協働でゴミ拾いなどを実施。
- ・ 活動拠点となる施設を確保したい。

■ビオトープ公園の管理と運営 ~豊島北ビオトープクラブ

- ・ 大塚空港進入路にあたる街区に、ビオトープ公園を整備。行政の位置づけや枠組みと市民による日々の活用と維持管理という協働事業で実施し、ビジターセンターを設立することが特色。
- ・ 今後は、地域の宮農団休、近隣高校、大学関連サークル等にも協力・協働を呼びかける。

■活動報告 ~ゴミンゴ・ゴミ拾いネットワーク

- ・ そこにゴミが落ちてから拾うネットワークを作るという考え方で、石川、猪名川、和歌山県友が島などで活動している。
- ・ 猪名川では中州や河岸の樹木の成長が気になっている。中州の木々が林のようになっており、容易に中へ入りづらい。河岸の木は、樫に枝葉がかかるまで成長し、それに対して行政側は対応していない。

■活動報告 ~T&R シニア事業団

- ・ 定年後の人々を対象に、地域宝まちづくりを行っている。
- ・ 防災フェスタの企画実践において、消防や自衛隊にも協力を要請し、広く連携して活動を行った経験がある。

3. グループワーク ~どのような連携ができるか・してみたいか、そのための課題はなにか、河川レンジャーや河川事務所への期待はなにか~

2グループに分れ、連携についてのワークショップを形式で意見を交換しました。

■ワークショップ発表後に出された意見

- ・ 全然違う活動をしている団体をどのように巻き込んで行くのか難しい
- ・ 自治会や地域の活動を広く知ってもらうことが重要
- ・ それぞれの地区の河川レンジャーが行政に伝えていくことが重要(パイプ役)

これらの意見をうけて、猪名川河川レンジャーはつぎのようなことを活動の柱としていきたいと考えています。

- ・ 正しい猪名川像 猪名川をどうしたいか合意できる理想像を共有できるようにする
- ・ 今回出された意見を河川レンジャーが主体となって推進する(行動する)
- ・ 河川レンジャーはアクションを起こし連携を進め、繋いでいく

